

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

知多半島産グレープフルーツを配合した化粧品の製造・販売事業

農薬使用量を削減して栽培されたグレープフルーツの未熟果を活用し化粧品の開発・製造及び販路拡大に取り組む。

連携体

農林漁業者

(株)萬秀フルーツ(農業)

農薬の散布量を抑えたグレープフルーツの栽培に取り組み、香りが濃厚な未熟果を供給する。

中小企業者

(株)ジェットラグ(美容業)

香が濃厚なグレープフルーツを活用した化粧品の開発に取り組み、新たな市場を開拓する。

連携参加者

(有)クリエイティブコスメラボ(化粧品製造業)

グレープフルーツを活用した化粧品の製造を行う。

サポート機関等

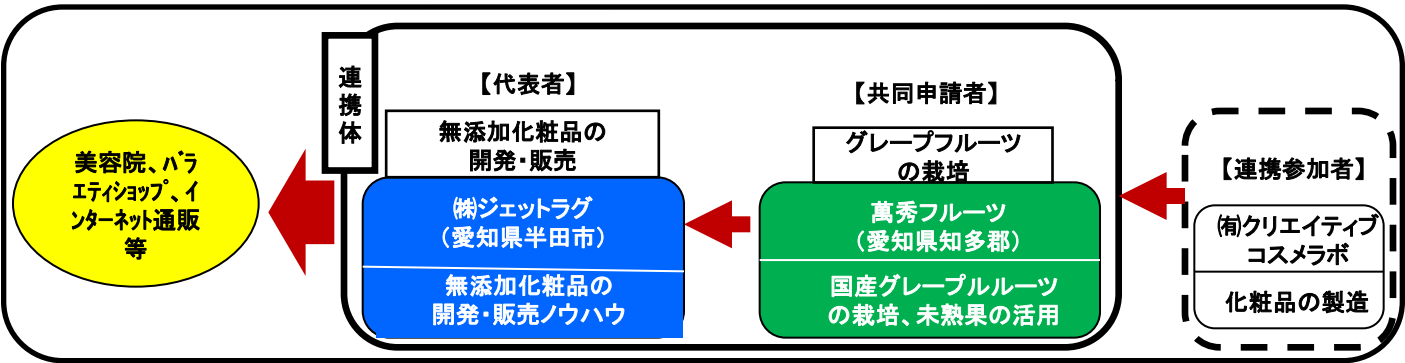
半田商工会議所、碧海信用金庫、(独)中小企業基盤整備機構中部本部

連携の経緯

愛知県半田市で理美容店を運営する(株)ジェットラグは、ヘアケア・スキンケアの提案からハーブティーの販売など地域顧客へのトータル美容サービスを展開する中、地域産物を活用した新たな自社製品の開発に着手し、知多半島産グレープフルーツの安全性と天然の香に着目。愛知県知多郡で柑橘の栽培を行う(株)萬秀フルーツは、農薬の散布量を抑えたグレープフルーツの栽培に取り組み、青果を栽培する過程で発生する未熟果のグレープフルーツを活用することで、両者で連携し化粧品の開発、製造・販売を行うことになった。

連携に当たっての課題や工夫等

(株)萬秀フルーツは、長年、宮川早生等の蜜柑を栽培し、新たに付加価値のある農産物の栽培として国内での栽培が少ないグレープフルーツの栽培を行う中、農薬の散布量を減らした栽培と未熟果のグレープフルーツの活用に取り組む。(株)ジェットラグは、地域産品である知多半島産グレープフルーツの未熟果を活用して天然素材を原料とする安全性の高い化粧品の製造、販路開拓を図る。



連携による効果

農林漁業者

5年で 2,160万円の売上高増加による収益力の向上、作付け面積の増加

希少な国産グレープフルーツのブランド化、未熟果を活用することで売上高増加と収益力の向上が確保される。

中小企業者

5年で 3,900万円の売上高増加、新たな地域ブランドの構築

希少な国産グレープフルーツを活用した化粧品の製造・販売することで新たな市場を開拓。新たな地域ブランドの構築が期待される。

代表企業等の連絡先

企業等名：(株)ジェットラグ
 TEL：0569-28-6160
 E-mail：r.tohyama@jet-lag.jp

所在地：愛知県半田市中生見町2-4
 FAX：0569-28-6160
 ホームページ：http://www.jet-lag.jp/